

SQL Serverを使用して OpenLM 用の新しいデータベースをセットアップする方法

SQL Server

SQL Server 全般情報:

マイクロソフトの SQL サーバーは、OpenLMのデータベースをホストするために使用できる外部データベース ソースです。次の手順では、OpenLM を設定する前に SQL Server が既に使用可能である必要があるため、SQL Server で新しいデータベースを作成する方法について説明します。**既存の SQL Serverデータベースが既にある場合(既存の外部データベースからのアップグレード)、新しいデータベースを作成する必要はありません。**

SQL Serverの前提条件:

- バージョン 2012、2014、2016、2017、および 2019 はテスト済みで、サポートされています。
- SQL Server 認証ユーザーを使用して接続することをお勧めします。
- ユーザーがデータベースの読み取り、書き込み、および変更を許可されていることを確認してください (db_owner)。
- 最低 1 CPU コアと 512 MB の RAM。

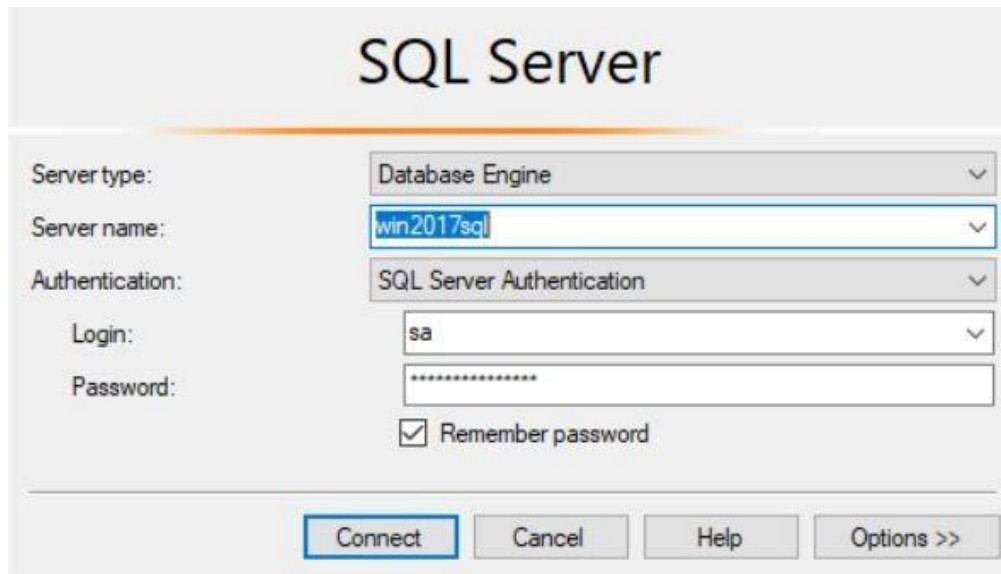
最適要件 [はこちらをご覧ください](#)。

SQL サーバーのインストール プロセス:

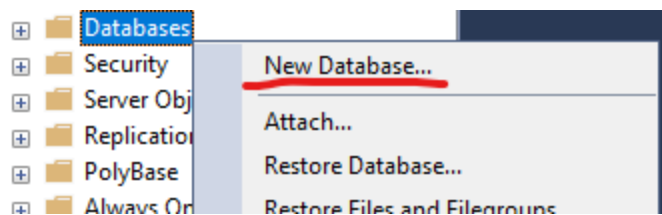
1. [SQL Server](#) のインストールガイド
2. [管理スタジオ](#) のインストールガイド

SQL Server データベースのセットアップ プロセス:

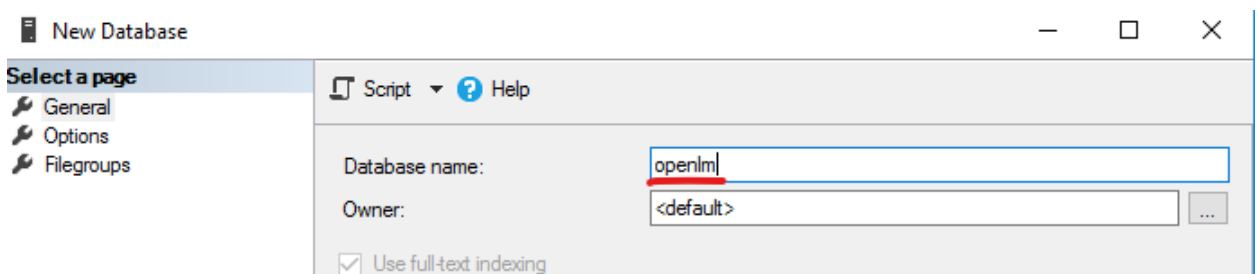
- 1) MS SQL管理スタジオに移動し、MS SQL サーバーに接続します。



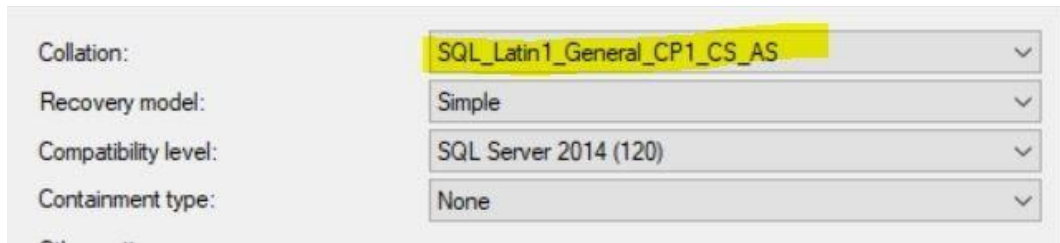
- 2) [データベース] を右クリックし、[新しいデータベース]を右クリックします。



- 3) OpenLM データベース名を入力します。



- 4) [オプション] メニューに移動して、照合順序の選択ドロップダウンメニューを見つけます。データベース照合順序として [SQL_Latin1_General_CS_AS] を選択し、変更を適用します。



- 5) OpenLM Serverのインストールプロセス中に、OpenLMデータベースをOpenLMと接続する準備が整いました。